

平成23年度産業教育長期専門研修報告 庭園木の剪定・管理技術の向上と庭園施工技術の習得

岡山県立興陽高等学校

太田 貴久

平成23年度産業教育長期専門研修生として、有限会社やまと庭園（指導者代表倭年男氏）において、標記の研修主題について、平成23年4月から平成24年3月までの1年間研修を行ったので、研修の概要を報告する。

1 研修の目的

個人庭園や公共施設など、造園現場を通して、より専門的な技術や知識の習得と実技指導の幅を広げる。また、これらを通じて本校の魅力ある造園教育と進路指導に資することを目的とする。

2 研修先の概要

- ・社名 有限会社 やまと庭苑
- ・住所 岡山県倉敷市加須山14-10
- ・沿革 昭和55年4月1日 個人で造園業設立
平成3年3月1日 有限会社として改組
- ・営業内容 民間・個人の緑化、造園を主として
公共工事も2割程度。
- ・目標 個人庭園の設計施工を社員全員がこなせる会社
- ・従業員数 正社員8名、アルバイト4~5名

3 研修内容および研修の成果

研修中に関わった主な業務は以下のとおりである。

(1) 庭園管理について

ア 剪定

サザンカ、マキ、カイヅカイブキ、モミジ、ツゲ、ツツジ、サツキ、サルスベリ、キリ、アラカシの刈り込み・剪定を行った。

写真1のキリは太い枝に戻すように剪定を行った。



写真1 倉敷竹中幼稚園キリ

イ 病害虫防除

スミチオン、アドマイヤー、展着剤を水に溶かして樹木に噴霧した。写真の昭和保育園近くは人通りが多く通行人に注意をしながら散布した。



写真2 倉敷昭和保育園葉剤散布

ウ 除草・清掃

週2~3回のペースで倉敷の酒津公園の管理を行った。園内の水路の清掃、除草、秋には落ち葉の回収等が業務である。落ち葉の回収は広い範囲で行うので、プロアーを使用した。



写真3 倉敷酒津公園園内清掃

(2) 造園施工について

ア 植栽工

樹木の掘り取り、根巻き・移植を行った。

根鉢は崩れる恐れがあるが、作業効率を上げるために、出来るだけ小さな根鉢にするように注意を受けた。



写真4 カリン移植

イ 石工

延べ石を加工し、庭の側壁の土留めとした。大きい石の加工は機械を使用し、細かい凹凸は石ノミやビシャンで表面を削り石の味を出した。



写真5 延べ石を切断

ウ コンクリート工

石積みの裏側に型枠を作製してコンクリートを流し込んだ。積んだ石を崩さないようにするためと、石の隙間から土が流れ出ないようにするための施工である。



写真6 コンクリートの型枠作成

エ 舗装工

庭のアプローチに洗い出し用に配合したコンクリートを流して舗装した。コンクリートが固まる前に水で流し、小石を浮き立たせた。型枠を撤去した跡にはダイカンドラ等の植栽を施した。



写真7 洗い出し舗装の型枠撤去

(3) 造園関係の資格取得について

厚生労働省認可の造園技能士2級の資格取得に挑戦し合格した。

4 謝辞

貴重な研修機会を与えてくださった岡山県教育委員会、所属校の校長先生はじめ諸先生方に感謝をいたします。また、研修中に親切丁寧なご指導をいただいたいた倭年男氏をはじめ、やまと庭園の従業員の方々に深く感謝いたします。